

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】令和6年6月4日(2024.6.4)

【国際公開番号】WO2024/004666
 【出願番号】特願2023-556817(P2023-556817)

【国際特許分類】

C 0 9 B 67/20(2006.01)

C 0 9 D 17/00(2006.01)

C 0 9 D 11/037(2014.01)

10

【F I】

C 0 9 B 67/20

L

C 0 9 B 67/20

F

C 0 9 B 67/20

H

C 0 9 D 17/00

C 0 9 D 11/037

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月14日(2023.9.14)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ベンズイミダゾロンアゾ顔料及びキナクリドン顔料からなる群より選択される少なくとも1つの有機顔料と、

下記式(I)~(III)で表される少なくとも1つのポリカルボン酸化合物と、を含む顔料組成物であって、

30

前記ポリカルボン酸化合物の含有量が、前記有機顔料100質量部あたり、0.01~20質量部である顔料組成物。

【化1】

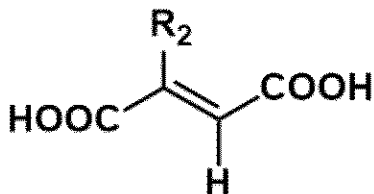


・・・(I)

(式(I)中のR₁は、水酸基またはカルボキシル基が置換していてもよいアルキレン基、もしくは単結合を表す。)

【化2】

40

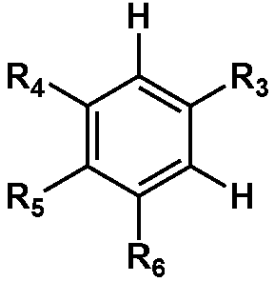


・・・(II)

(式(II)中のR₂は、水酸基またはカルボキシル基が置換していてもよいアルキル基を表す。)

50

【化 3】



10

・・・(I I I)

(式 (I I I) 中の R₃ は、カルボキシル基またはカルボキシル基の置換するアルキル基、R₄ ~ R₆ は、それぞれ独立して水素原子、水酸基、カルボキシル基、水酸基もしくはカルボキシル基が置換していてもよいアルキル基を表し、R₄ ~ R₆ のうち一つ以上はカルボキシル基またはカルボキシル基の置換するアルキル基である。)

【請求項 2】

請求項 1 に記載の顔料組成物を含む着色剤。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の着色剤を含有するリキッドインキ。

【請求項 4】

20

着色剤を含有するリキッドインキであって、
前記着色剤が、顔料組成物を含有し、
前記顔料組成物が、ベンズイミダゾロンアゾ顔料及びキナクリドン顔料からなる群より
選択される少なくとも 1 つの有機顔料と、
下記式 (I) ~ (I I I) で表される少なくとも 1 つのポリカルボン酸化合物と、を
含有するリキッドインキ。

【化 4】

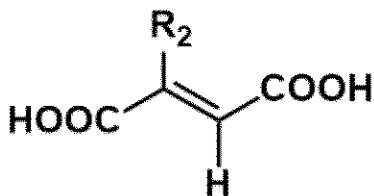


30

・・・(I)

(式 (I) 中の R₁ は、水酸基またはカルボキシル基が置換していてもよいアルキレン基、もしくは単結合を表す。)

【化 5】



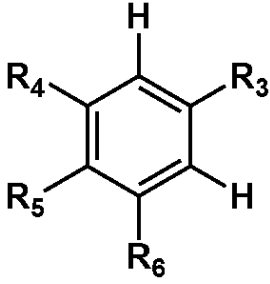
40

・・・(I I)

(式 (I I) 中の R₂ は、水酸基またはカルボキシル基が置換していてもよいアルキル基を表す。)

50

【化6】



10

. . . (I I I)

(式(III)中のR₃は、カルボキシル基またはカルボキシル基の置換するアルキル基、R₄~R₆は、それぞれ独立して水素原子、水酸基、カルボキシル基、水酸基もしくはカルボキシル基が置換していてもよいアルキル基を表し、R₄~R₆のうち一つ以上はカルボキシル基またはカルボキシル基の置換するアルキル基である。)

20

30

40

50